

京都文化芸術コア・ネットワーク<モデルプロジェクト>

## ヴォイスギャラリー移転ドキュメント

主催：MATSUO MEGUMI + VOICE GALLERY pfs/w

協賛：京都市

京都文化芸術コア・ネットワーク（KACN）は、多様な情報を収集・編集・発信することに資するプラットフォームを提供することを目指しており、ネットワークをベースに、様々なプロジェクトを実施していきます。

7月の本格始動に先立ち、KACNの役割を明らかにするため、MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w（以下、ヴォイスギャラリー）と共同して、モデル・プロジェクト「ヴォイスギャラリー移転ドキュメント」を実施します。

大空間を構え、ダンスの公演等を含む、実験的な取組を展開してきた同ギャラリーを題材に、京都で文化芸術に携わる人、場所の可能性を探る試みです。プロジェクトの過程及び記録を公開し、今後の京都を考える一つの指針としていきます。

主旨)

2013年6月末をもって、ヴォイスギャラリーを南区の準工業地区から下京区の職住共存地区へと移します。

布プリント工場跡の現空間では、数々の大掛かりなインスタレーションを展開することができました。

移転を前に、美術の場、人、制度、経済がさまざまに変化するこの時代、ここでの4年半を振りかえり、私設の大空間が<作品制作・発表>に対してどのような意味を持ち、空間の維持管理にどのような意義と可能性があるのか、多方向的の討論をしたいと思います。

現在、美術の場は多様です。公的空間、芸大・美大の学内ギャラリー、寺院や歴史的建造物や公共空間などの美術の場への転用は、旧来、美術を閉じこめつつも干渉や規制から解放してきた民間ギャラリーの意義を問い直すきっかけとなっています。

当ギャラリーは、そのときどきの表現者の欲求や欲望に可能な限り応えたいと

考えてきました。この座談会は、当ギャラリーの検証であり、それぞれの立場からみえる表現の現況に関する貴重なドキュメントでもあります。

また、若手作家や先端的な表現の成熟過程において、公的機関の大空間が果たす役割、民間のギャラリーやオルタナティブスペースの存在意義などについての投げかけ、商業志向が強まる中、文化の交点である京都を検証する機会にもしたいと考えます。(MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w 代表 松尾恵)

## ヴォイスギャラリー移転ドキュメント

### その1・座談会 「大空間の大実験を振りかえって」

part.1=6月8日(土) 14~15時45分 / 16時~ パーティー

予約不要・入場無料・パーティーのドリンク有料(一律¥200)

短いお話(15分)「出町→東九条→富小路高辻 転換の物語」松尾恵

座談会(90分)「メディアとしてのギャラリー」

吉岡洋(京都大学大学院)×安河内宏法

司会・松尾恵

美術の場としてのギャラリーの可能性、批評の発生する空間としてのギャラリーの有り様についてなど。

part.2=6月14日(金) 18~19時45分 / 20時~ パーティー

予約不要・入場無料・パーティーのドリンク有料(一律¥200)

短いお話(15分)「インスタレーション 目撃者として」松尾恵

座談会(90分)「空間は制度をつくるか? オルタナティブとパブリック」

小山田徹(美術家)×坂本公成(演出家・振付家)

司会・山本麻友美(京都芸術センターシニアコーディネーター)

空間開発、既存の施設からの脱走をめぐる、規則や規範から解放されたかに見える私設空間について。空間運営や管理が助成や支援制度から漏れるわけ。

## その2・シェルター／ラボラトリー

私設の空間は、扉で社会と隔絶することができます。

下記の日、1日¥10,000でヴォイスギャラリーを貸し出します。

- ・使用時間は、設営～撤去＝12～19時。
- ・大音量は不可ですが、内容によってご相談ください。
- ・原則1日のみの使用を募集します。他ではできないことにご使用いただけましたら幸いです。
- ・お申し込みは、電話またはメールでお願いいたします。希望日が重なった場合は、抽選させていただきます。

電話：075-585-8458 info@voicegallery.org

件名に「シェルター／ラボラトリー」とお書き入れください。

- ・使用していただける日；

6月5日(水)、6日(木)、7日(金)、11日(火)、12日(水)、13日(木)  
14日(金)、18日(火)、19日(水)、20日(木)、21日(金)、22日(土)

備考；

使用例1) メディアインスタレーション、大型作品などの撮影

使用例2) 舞台公演等の広報写真撮影

使用例3) パフォーマンス、インスタレーションなどの実験

使用例4) パーティー

### その3・解体ワークショップ

最後に、＜部材が使いまわせる解体のコツ＞をメインに、ヴォイスギャラリーの一部を解体するワークショップを行います。

予定：6月25日

その他、詳細を後日ご案内させていただきます。